

評議員の選任に関する規程

一般財団法人日本スポーツ仲裁機構・評議員会

(目的)

第1条 この規程は、一般財団法人日本スポーツ仲裁機構の評議員会による評議員の選任に関して必要な事項を定めることを目的とする。

(3名の評議員についての推薦)

第2条 評議員のうち3名については、次の3団体（法律に基づく改組があった場合には改組後のものと読み替える。）から各1名の推薦を受けるものとする。

- (1) 財団法人日本オリンピック委員会
- (2) 財団法人日本体育協会
- (3) 財団法人日本障害者スポーツ協会

(評議員の選任)

第3条 評議員会は、前条の規定による推薦に妥当な配慮を払い、かつ、全体として競技団体からも競技者からも中立的な構成となるよう評議員を選任する。

- 2 評議員会は、評議員に欠員が生じた場合には、その評議員の属性と同一又は類似の属性を有する評議員を可及的速やかに選任しなければならない。

(欠格事由)

第4条 評議員のうち、評議員のいずれか1名とその配偶者又は三親等内の親族その他法令で定める特別の関係にある者の合計数は、評議員の総数の3分の1を超えてはならない。

- 2 他の同一の団体の理事又は使用人である者その他これに準ずる相互に密接な関係にある者である評議員の合計数は、評議員の総数の3分の1を超えてはならない。

附則 この規程は、2009年4月1日から施行する。